

平成 29 年度第 3 回理事会報告資料（理事長）

平成 30 年 3 月 11 日

理事長 山崎 真由美

全日本トランポリン競技ジュニア選手権大会の北海道開催について

1 進捗状況の報告について

平成 30 年 2 月 17 日（土）、都道府県対抗トランポリン競技大会が開催された掛川市「さんりーな」にて、全日本ジュニア委員会伊藤美夫先生と状況の確認を行った。

その際、伊藤先生と他のジュニア委員会役員との認識の違いが判明、今後の協議については、ジュニア委員会の見解が一致した後、北海道協会に提案がなされることが北海道開催に向けた取組みの前提となる旨伝え、了解を求めた。

また、北海道協会の意向として、北海道トランポリン協会第 2 回理事会議事録（抜粋）及び釧路協会からの意向を資料として提示した。

平成 32 年（2020 年）東京オリンピック開催年までの北海道開催は行わないことで確認がなされた。

2 ジュニア委員会の今後の課題

第 4 回大会（平成 30 年度）において、第 5 回大会（平成 31 年度）から全日本トランポリン競技ジュニア選手権大会出場予選会を実施する事を伝達する。

しかし、現時点で予選会の詳細については決まっておらず、協議中である。

第39回北海道トランポリン競技選手権大会収支決算書

と き 平成29年10月28日～29日

ところ 津別町農業者トレーニングセンター

〔道協会事業収入〕

(単位:円)

項 目	予算額	決算額	増△減	摘 要
参 加 料	520,000	532,000	12,000	個 人 3,000 円× 110 名 = 330,000 円
				シンクロ 4,000 円× 28 組 = 112,000 円
				団 体 6,000 円× 15 チーム = 90,000 円
撮 影 許 可 書	15,000	17,000	2,000	申 請 500 円× 34 名 = 17,000 円
合 計	535,000	549,000	14,000	

〔収入の部〕

項 目	予算額	決算額	増△減	摘 要
道協会負担金	500,000	500,000	0	北海道トランポリン協会
主管協会負担	100,000	12,226	△ 87,774	北見トランポリン協会
帯同審判違約	20,000	25,000	5,000	25,000 円× 1 チーム = 25,000 円
雑 収 入	10,000		△ 10,000	
合 計	630,000	537,226	△ 92,774	

〔支出の部〕

項 目	予算額	決算額	増△減	摘 要
会 場 費	30,000	10,400	△ 19,600	移動舞台等借上料 10,400 円 0 円
器具借用料	80,000	40,000	△ 40,000	トランポリン台一式 20,000 円 × 2 台 = 40,000 円
器具運搬費	80,000	95,000	15,000	荷役・トラック 7 台 95,000 円
褒 賞 費	90,000	84,873	△ 5,127	メダル代 84,873 円
印刷製本費	120,000	129,600	9,600	プログラム 129,600 円
食 糧 費	100,000	100,221	221	昼食 91,000 円
				飲み物・菓子類 9,221 円
旅費・宿泊費	20,000	0	△ 20,000	旅費 0 円
				宿泊費 0 円
報 償 費	60,000	52,000	△ 8,000	1日目 2,000 円× 13 人 = 26,000 円
				2日目 2,000 円× 13 人 = 26,000 円
事務諸経費	30,000	25,132	△ 4,868	事務消耗品 21,332 円
				白布洗濯代 3,800 円
合 計	610,000	537,226	△ 72,774	

収入	支出	差引残金
537,226	537,226	0

平成30年 3月 〇〇日

地区代表者・団体代表者・会員 様

北海道トランポリン協会
理事長 山崎 真由美

平成30年度登録手続きのお願い

早春の候 平素は北海道トランポリン協会への格別のご高配を賜り、厚くお礼申し上げます。
平成30年度トランポリン関係登録手続きのご案内につきまして、下記の通りとします。

◆日本体操協会への登録について

トランポリン審判員・コーチ・普及指導員としての活動および、全国大会等に選手として出場するためには、日本体操協会に登録が必要となります。平成29年度同様【JGA-Web】にて登録作業を行います。

☆登録開始日 平成30年3月12日(月) 11:00~

登録方法に変更はありません。平成29年度に登録された方は【JGA-Web】の各ページからログインして登録をお願いします。新規団体登録および新規個人登録について、また、平成29年度の新システム移行に伴い、過去に資格登録等をされた方の登録問い合わせが数件あります。各種問い合わせについては【JGA-Web】質問フォームまたは北海道トランポリン協会事務局までお問い合わせ下さい。

◆北海道トランポリン協会への一般・選手登録について

北海道トランポリン協会への登録は例年どおり各地区および各団体においてとりまとめの上、登録をお願い致します。個人会員については北海道トランポリン協会事務局からご案内いたします。年度初登録者の報告期限は翻天掲載の関係から、**4月20日(金)必着**とさせていただきます。

なお、平成30年度も添付資料(別紙2)の登録用報告ファイルを使い登録データを作成致します。**記入にあたってはエクセルシートの「活動記入表」と「内訳記入表」のみの記入**でありますので、記入漏れのないようにご協力願います。また、登録方法はメールまたは郵送でお願い致します。

<北海道協会への登録先>〒090-0015 北見市公園町163-52 カレッジヒルズ102号 奥村敏宏 宛

E-mail: t-okku@za3.so-net.ne.jp または t-okku@purple.plala.or.jp

携帯 090-3772-6263 TEL 0157-51-2736

※eメール固定電話は2/17より変更となっております。

◆登録料の振込先

ゆうちょ銀行からゆうちょ銀行への振込みの場合

口座番号 : 記号19910 番号3526681

口座名義 : 北海道トランポリン協会

ゆうちょ銀行以外からの振込みの場合

銀行名 : ゆうちょ銀行 九九八(読みキュウキュウハチ)

口座番号 : 普通 0352668

口座名義 : 北海道トランポリン協会

◆添付資料

- ・平成30年度の登録料 別紙1
- ・登録用報告ファイル（フォーマット） . . . 別紙2
- ・道協会登録No.確認の確認につきましては、北海道協会事務局までお問い合わせ下さい

◆登録データ作成に当たっての注意事項

- 各団体には平成29年度に登録いただいたデータを事務局で整理したものを送付いたしますのでそれを活用して平成30年度用のデータを作成してください。

登録データについては北海道トランポリン協会の各種事業に使用するため、各事業の責任者あてに登録データの一部または全部を使用します。北海道トランポリン協会の各種事業以外には使用いたしません。

- ① 同じ団体で継続登録の場合は、登録データに誤りがないか確認してください。また、生年月日や住所データが入力されていない方が見受けられます。登録データについては、各種資料作成や文書発送時に必要なデータとなりますので、**生年月日や住所データの入力をお願いいたします。**
なお、入力規則が設定されているものや数式が設定されている箇所については各団体での変更・修正はお止めください。データ作成や翻天作成時に支障をきたす恐れがあります。
- ② 新規登録の場合は登録番号を除き必要なデータを入力してください。登録番号については道協会事務局で番号を付した後、各団体代表者あてに通知いたします。
- ③ 学校関係での活動団体につきましては、入学・新規入部シーズンで非常な多忙な時期の中での登録作業になると考えます。また、北海道トランポリン協会は年度途中で登録も可能ですが、今回の締め切り以降の登録については翻天への掲載が行われられない可能性があります。

◆登録手続きの流れ

- ①北海道トランポリン協会事務局 → 道北地区（草野 様・奥山 様）
 北網地区（村本 様）
 道東地区（久保田 様）
 十勝地区（稗田 様）
 道央地区（上村 様）

の各地区代表者に地区単位で登録データファイルをメール送信します。

- ②各地区の代表者は地区内の加盟団体に登録データファイルを転送するか、代表者においてとりまとめを行って下さい。
- ③各団体または各地区の代表者は登録データファイルを更新し北海道トランポリン協会事務局へメールにて送信して下さい。
- ④登録料については、登録締切日までに北海道トランポリン協会事務局口座に送金して下さい。
 ●登録作業は4月に入ってからでも結構です。

平成 29 年度第 3 回理事会資料（企画部）

2018_03_11
神山、稗田

1 北海道トランポリン協会 国体対策推進状況

- ① H29.10
第 2 回理事会にて現状課題と報告
競技部と審判部で協力しプレ大会要綱案作成⇒第 3 回理事会にて提案
北海道選手権大会 1 日目を国体予選に位置づける
開催時期と場所の確認（7 月 2 週 湿原の風アリーナ釧路）
- ② H30.02
北海道体操連盟（川端、大橋、森多）へ北海道トランポリン協会としての準備状況を報告し、道トラ（山崎、奥村）とも情報共有
- ③ 平成 30 年度上半期中に、北海道ブロック予選会開催のための北海道体育協会への提出書類とプログラム作成上の注意点を事務局で確認願います。
- ④ 31 年度 茨城国体 北海道ブロック予選会要項の作成と決定が早急に必要ですのでこの会議で決定した要項を以下のようにしていく予定です。
「競技部」⇒「神山」⇒「北海道体操連盟で確認と添削指導」
※確認が取れ次第「トランポリン委員長（福井卓也氏）」へ送付

2 日本体操協会 全国代表者会議（H30.2.10 有楽町 東京国際フォーラム）

北海道体操連盟～川端、大橋、森多
国体対策北海道ブロック部員～神山

* 資料は 150 ページあるので、抜粋して別冊資料としています。

* 黄色網掛けページは適宜ページを振り分けしています。

- ① 2017 事業報告 別冊 1 p
- ② 2018 政策方針 別冊 2 p
- ③ 2018 事業計画 別冊 6 p
- ④ 平成 30 年度主要大会要項（TR のみ抜粋） 別冊 48 p
※年度の訂正、全日本選手権予選方法の変更、ダブルネーム採用について検討中
- ⑤ 強化本部事業報告、事業計画（TR のみ抜粋） 別冊 95 p
※トライアウト関係
- ⑥ 審判委員会事業報告、事業計画（TR のみ抜粋） 別冊 101 p
- ⑦ 総務委員会報告 別冊 107 p
※懲戒処分事例
- ⑧ トランポリン委員会事業報告、事業計画（TR のみ抜粋） 別冊 114 p
- ⑨ コーチ育成委員会報告、計画 別冊 115 p
- ⑩ マルチサポート委員会、アスリート委員会 別冊 133 p
- ⑪ 国体トランポリンプロジェクト進捗状況、近畿ブロック案、開催予定地 別冊 137 p
- ⑫ 東京オリンピック関係（合宿誘致状況、ボランティア関係） 別冊 140 p
- ⑬ 体操をさらにメジャーな競技に押し上げていくために、大会運営でのエンターテイメント性の向上を図っていくことが必要。※若い世代が求めるものに柔軟に対応。
FIG ファミリーとなる種目（アーバンスポーツ）の後押しと、パルクールの普及活動を幅広い目線で行ってほしい。
体操競技、新体操、トランポリンはエリート種目として考えていくが、このままでは衰退していく危険性があり、全国の体操関係者に理解と協力を求める。

別冊 150 p

※渡辺守成 FIG 会長からのメッセージビデオ視聴

3 コーチ育成委員会関係（北海道ブロック部員 稗田）

- ① トランポリン競技検定
- ・平成30年度より一部ストレートジャンプの試技方法変更並びに申請方法の簡略化野
予定。
 - ・平成31年度より中級合格者輩出クラブの普及指導員へ宙返り種目指導の解禁及び検
定内容の変更を検討中

- ② 平成30年度 トランポリンコーチ認定講習会

※北海道ブロックは2年に一度の開催

平成30年6月23日(土)～24日(日) 端野町協和レクリエーションセンター

※実施要項はJGAホームページにて5月掲載予定（稗田作成⇒福井卓也委員長）

※以下、2月22日(木) 岸 国体対策担当からのメールです。

平成30年度の公認コーチ養成講習会ですが、すでに日本体操協会から都道府県の事務局
に申請書等の連絡を行ったそうです。

今年度の申し込みは、都道府県の体操協会が受講者を一括して日本体操協会に申し込み
申請を行ってから日体協に申し込みを行っていました。30年度については、受講者各自で
日体協の指導者マイページに登録して申し込みをするようになりました。別途、公認コー
チ専門科目免除等に関する申請書については、免除等に関する申請書は免除する・しない
に関係なく日本体操協会に提出となっています。

受講者は都道府県の協会を通さずの申請になりましたが、都道府県事務局には受ける旨
を連絡し確認をしておいた方が都道府県の担当者は確認できてよいのでは言っていまし
た。今年度受けない県と今年度不合格で資格が取れなかった県については、体操競技・新
体操のコーチ資格を持っている方で対応できるように日本体操協会が日体協にお願いし
て確認をしていただきますが何年ものというわけにはいかないため、早めに取得するよう
に連絡を行ってください。

体操競技・新体操のコーチ資格者がトランポリンの資格を受けるのに人数制限はございま
せん。昨年度も、今年度も制限していませんでした。カテゴリーが違うため何人でも申請
できるようにしています。

申請の締切期日が3月9日(金)と期間が短いため早めの対応がよろしいかと思えます。

岸

4 その他の報告・情報提供事項

- ① 全日本トランポリン競技ジュニア選手権大会関係

平成31年より予選会を導入する。詳細は30年度茨城大会、代表者会議の折に発表
する。

※伊藤氏案（各ブロックごと）、佐藤氏案（東西大会案）まだまとまっていないと推察
されます。

- ② 2019全日本学生選手権大会は北海道開催です。

5 企画部からの協議・提案事項

- ① 2⑬のことも考慮して、大会運営でのエンターテイメント性の向上を図っていきたい。
（競技部岩浪、サポ-ト黒田）

北海道ジュニア選手権大会（北見）から試験的に実施していきたい。

※JGA大会運営時の音源は許可を得て入手済みです。

- ② 国体監督の選出方法の事前決定の必要性（現在4名が監督可能資格保持）があります。

6 一理事としての要望事項

- ① 第3回役員会は、次年度から部員全員が集まれるようにならないでしょうか？

- ② 理事役員メンバーの配置について、柔軟に対応できるよう規約の見直しはできないで
しょうか？

※若い世代の育成

※各部での仕事の明確な分担と連携

平成 29 年度第 3 回理事会資料（審判部）

報告 1 公認審判員認定講習会・研修会について

日時：平成 30 年 1 月 13 日（土）・14 日（日）

会場：北見市端野町（端野町公民館）

【申込・受験・合格者数】

申込 3 種受験…7 名 2 種受験…3 名 研修（伝達講習）受講…17 名 計 27 名

受験 3 種受験…6 名 2 種受験…3 名

合格 3 種…6 名 2 種…2 名

【会計決算】資料 5-①参照

【報告事項】

- ① 当初見込んでいた数より多くの方の参加をいただいた。次年度は伝達がないので参加者は減少するかもしれない。新規および上位取得の受験を呼び掛けていきたい。
- ② 3 種試験が以前に比べて簡単になった。（実技は E スコアのみ。筆記は前年並み）
- ③ 2 種試験が格段に難しくなった。（内容は 1 種カテゴリー試験とほぼ変わらない。D スコアはヌメリック必須）→合格者は C J P ・ D 1 を十分務められるレベル。
- ④ 3 種がとりやすく、2 種がとりにくいのは今後も続くと思われる。
- ⑤ 3 種の実技講習を別に行ったことで、深いところまでつっこんで講習できた。講師が 2 名いる場合は今後もこの形で実践したい。
- ⑥ 1 種受験予定者が参加してくれたので対策ができた。中央講習で練習しても間に合わない。
- ⑦ 講師・運営の都合上、北見で開催するのが一番やりやすい。年に 2 回開催する場合は、1 回は希望する地域で、もう 1 回は北見で、という形になるだろうか。
- ⑧ 今年度は伝達講習に合わせて研修会参加料を 4000 円とした。次年度は 3000 円に戻したい。

報告 2 審判部主催実技講習会について

日時：平成 30 年 1 月 13 日（土） 10:30～11:30

会場：北見市端野町（端野町協和レクリエーションセンター）

参加：23 名

【報告事項】

- ① 競技会と同じ形で実施（システム使用・E 6 人）
- ② 強化練習会の一部として実施（選手に還元）
- ③ 4 口ーテの予定が 3 口ーテしか実施できなかった。（システム対応と採点の解説に時間がかかった）
- ④ C J P の経験者を増やすことができた。
- ⑤ 今後も J G A の講習会に合わせて実施したい。（講習会を実施する地域のクラブにご協力いただきたい）

報告 3 J G A 登録者・保留者一覧について … 資料 5-②参照

報告4 審判実績について … 資料5-③参照

報告5 平成30年度JGA登録スケジュールについて…3月12日(月) 11:00開始

協議1 H30年度備品購入予算請求

- ① TMD用のPC(低スペック可) … 3万円×2
- ② 採点システム用PC(エクセル搭載) … 5万円×2 + オフィス3万円
- ③ Hスコア採点用ビデオカメラ(?) … 詳細は未定

※①は5月のジュニア大会に間に合わせたい。システム用PCは当面個人PCで対応可

協議2 審判部主催実務講習会について

1月に開催した実技講習会を「実務講習会」として今後も開催したいので、審判部の事業として予算付けをしていただきたい。JGA 審判本部でも講習会をロールプレイング形式で行うか検討している最中であり、今後実現していくものと思われる。

できれば各地区の強化練習等に合わせて実施すると、経費の削減とともに、選手に還元することができる。各地区から審判部に要望を出していただきたい。

協議3 大会申込方法の変更について

- ・要項の作成、案内、申込先を競技部に一本化する。
- ・試技順を作成したら、審判部に送付する。(システム対応)
- ・申し込みフォーム、試技順作成マクロを刷新する。

(提案の理由)

- ・主管団体の負担を減らし、ミスが減らす。
- ・審判登録および伝達講習受講の有無がわかるフォームに変更し、資格のない審判がジャッジすることを防ぐ。

協議4 北海道選手権のミスジャッジを受けて、今後の大会運営や審判構成等を検討することについて

【確認】

- ・本人、所属クラブあて文書は会長名で「お詫び」をする。
- ・その他団体、審判員あては審判長名で「報告」をする。

【協会としての対応】

- ・主管団体は帯同審判を出さなくていいようにする。
- ・主管団体の負担を減らすように協会でカバーする。

【審判部としての対応】

- ・審判実績を記録し、苦手をカバーするようにパネルを組む。

(実技経験を積んでいただくために、いろいろな役割をあてていくことは続けたい)

- ・上級審判員、SV等ジャッジ全体を統括する審判員を配置する。(審判員の養成が急務)
- ・実技講習会を実施し、実地経験を積んだ審判員を養成する。

- ・ 審判会議、審判講習会を通じて、各審判員の意識向上を図る。

【各クラブに対して】

- ・ 日ごろからジャッジ練習に励んでいただき、責任をもって帯同審判を出していただく。

協議 5 2種カテゴリー分け（北海道独自）について

【目的】

報告 1 にもあったとおり今年度から 2 種試験が難化し、全国レベルでジャッジできる技量が求められている。現在 2 種を保有している方にも同じレベルを要求すべきと考えるが、現時点で審判部が審判員の技量を知る資料がない。そこで、北海道独自に 2 種カテゴリー分けを行い、技量を明確にする資料を作成するとともに、各審判員の意識向上を目指したい。

【概要】

- ・ カテゴリー 1 と カテゴリー 2 に分ける。
- ・ カテゴリー 1 は「道大会で主審を務めることができ、全国大会でジャッジする技量を有する」ことを指す。
- ・ 認定方法は次の 2 つとし、ルール改正までの期間とする。
 - ① J G A 審判講習会（研修会）の際に実技テストを行い、一定の点数を取った者。
 - ② 全国大会の E・D 審判を 1 回以上務めた者。
 - ③ 道大会の C J P を 2 年のうちに 3 回以上務めた者。
- ※ 2017 審判実績から考慮する。
- ・ カテゴリー 1 に認められた場合は認定証を交付する。

協議 6 1 種審判資格取得に対する補助について

北海道の競技力向上に向けて、コーチングとともに審判員の養成が不可欠だと考える。そのためには、コーチと審判を独立させて、お互いが切磋琢磨できる環境を整えることが大切である。そうした環境を作るためにも、1 種保有者を増やしていきたい。

現在 1 種資格を取るためには、東京で受験しなければならず、1 種をとりたい 2 種の方にとって、かかる費用の大きさがネックとなっている。

そこで 1 種審判員養成を北海道協会としての課題と位置づけ、意欲のある方をどんどん中央に送り込む体制を作るために、資格取得に係る補助金制度を提案する。

【対象】

- ・ 協議 5 で提案した 2 種カテゴリー 1 保有者
- ・ 1 種保有者でカテゴリー試験を受験する者

【補助内容】

- ・ 対象者全員に受講料を支給する。
- ・ 合格またはカテゴリーアップした場合は交通費・宿泊費を支給する。

協議 7 審判部員（集計システム担当）増員について（要望）

平成29年度 審判講習会(認定講習) 予算・決算

予算

【収入】

項目	単価	人数	計
研修会	4,000	17	68,000
2種受験	7,000	3	21,000
3種受験	6,000	7	42,000
合計			131,000

【支出】

項目	摘要	経費
会場費	公民館	8,220
交通費	小林	6,000
	黒田	2,000
	神山	0
日当	審判部員 ¥5000/半日 小林1 神山1.5	22,500
申請料	審判本部に支払い(振込手数料込み)	35,648
事務費		5,000
合計		79,368

814 に訂正

残金

51,632

55,818 に訂正

J G A 審判員資格登録者・保留者（北海道関係分）について

（以下、敬称略 順不同）

①資格保有者（今年度 J G A に登録し、伝達講習を受講済みの方）

1種 8名

カテゴリー1 小林 哲也 神山 和仁 黒田 渉

カテゴリー3 池田 政幸 小玉 信子 中野 義弘 新井山 大 造田 道普

2種 34名

白石 麗奈・稗田 道也・上村 恵梨奈・本間 啓司・神山 尚子・佐藤 憲敏・笹本 淳・小玉 尚貴
 泉 陽介・若松 侑治・山崎 真由美・植松 孝仁・峰岸 雄三・松田 守正・高村 真悟・小泉 智宏
 大久保 敦・吉岡 翼・久保田 有枝曳・高橋 和馬・武藤 裕也・幸坂 諭諮・筑間 友久
 シェフアン 日向 雄斗・湊谷 祐司・奥山 貴弘・岩浪 理・赤塚 洋人・鳥潟 美生・田原 秀哉・山本 哲司
 波多野 守・靱山 彩子・細川 敏博

3種 29名

鶴澤 和郎・竹内 孝行・佐藤 健二・山下 里紗・奥村 敏宏・舩岡 孝則・川村 茂美・熊山 幸子
 田中 茉純・若松 直美・上村 清信・合田 鉄雄・白土 真太郎・村田 由梨・山本 悠貴・菅原 恵
 柳本 勇二・館岡 将平・武田 浩郁・二階堂 啓一・柏倉 崇志・秋山 敏・佐藤 鋭治・秋山 範彦
 山本 敏昌・加藤 千佳・山崎 穂菜美・小嶋 哲也・欠ヶ端末希

② J G A に登録したが伝達講習を受けていない方

1種 伊熊 克毅己

2種 阿部 紹子・山根 里奈

3種 山角 涼太・清野 真知・草野 孝治・三好 圭輔・篠澤 直美・筑間 久枝・海藤 恵里子
 柏倉 早智子

③今年度 J G A に登録していない方（次年度は新規扱いになるようです）

1種 佐藤 完二

2種 三浦 祐貴・田村 閑・村本 和久・河尻 哲郎

3種 小林 胡桃・大築 英恵・西島 ゆきの・長嶋 舞・湊谷 実咲・桜庭 仁・殿谷 比和子
 羽根川 瑞江・国府 壮・石原 祥子・小林 清美・吉田 健治・宮本 幸子・中條 朋美
 高村 弘幸・細川 賢一・越前 元博・松永 実

- ・②③に該当する方は「資格保留」となり、審判業務に携わることができません。
- ・来年度登録する際は、今年度分の登録料を合わせて支払う可能性があります。
- ・詳細が判明次第今後アナウンスいたします。

平成 29 年度審判実績一覧

氏名	種別	全国					全道			
		SV	CJP	E	D	H	CJP	E	D	H
小林 哲也	1C1		2	1	1	2	1	2		
神山 和仁	1C1	1	4	3	3	2	3	2		
黒田 渉	1C1		2	4	4	2	3	2		
中野 義弘	1C3						1	1	1	
池田 政幸	1C3						1	1	2	
小玉 信子	1C3		1		1			2		
新井山 大	1C3			1		1	1	3	2	
奥山 貴弘	2						1	3	2	
久保田有枝曳	2							1		
幸坂 諭諮	2						1	1	1	1
小玉 尚貴	2							1	1	
笹本 淳	2							3	1	1
高橋 和馬	2							1	1	
佐藤 憲敏	2						1	2		
筑間 友久 S	2						1	1	3	1
稗田 道也	2								1	
山崎 真由美	2						2	3		
吉岡 翼	2							3	2	1
松田 守正	2							2	1	1
上村 恵梨奈	2				1					
岩浪 理	3							2	2	2
鷓澤 和郎	3								1	1
柏倉 崇志	3							1		
佐藤 健二	3							2	2	2
白土 真太郎	3								1	
菅原 恵	3							2	1	
田中 茉純	3							3	2	2
二階堂 啓一	3							1	1	1
村田 由梨	3							3	1	1
柳本 勇二	3							1		1
山下 里紗	3							1		1
若松 直美	3							1		
山本 哲司	3							2	2	3
舩岡 孝則	3									1
波多野 守	3							1	1	

大会開催状況

平成25年4月7日

西暦	和暦	北海道トランポリン競技選手権大会			北海道ジュニアトランポリン競技選手権大会			北海道年齢別選手権大会			北海道シヤトル競技大会		全日本クラスの開催	その他
		開催地	主管地区	会場	開催地	主管地区	会場	開催地	主管地区	会場	開催地	会場		
1979	S54	第1回	北見市	北見工業大学体育館										北海道トランポリン協会設立(深川市)
1980	S55	第2回	七飯町	七飯町ファミリースポーツセンター									第4回東日本選手権大会(深川市)	第1回100歳パワー競技大会開催
1981	S56	第3回	紋別市	紋別市スポーツセンター										
1982	S57	第4回	帯広市	帯広市総合体育館										
1983	S58	第5回	小樽市	小樽商科大学体育館										
1984	S59	第6回	深川市	北海道青少年スポーツセンター									第19回全日本学生選手権大会(北見市)	
1985	S60	第7回	八雲町	八雲町総合体育館	第1回	札幌市	南区体育館							
1986	S61	第8回	和寒町	和寒町青少年会館	第2回	札幌市	南区体育館							
1987	S62	第9回	美幌町	美幌町スポーツセンター	第3回	小樽市	南区体育館						第22回全日本学生選手権大会(札幌市)	
1988	S63	第10回	池田町	池田町総合体育館	第4回	札幌市	南区体育館							
1989	H1	第11回	札幌市	札幌市南区体育館	第5回	北見市	南区体育館							北海道協会創立10周年記念式典(札幌市)
1990	H2	第12回	豊頃町	豊頃町総合体育館	第6回	札幌市	南区体育館						第25回全日本学生選手権大会(北見市) 第18回全日本ジュニア選手権大会(深川市)	
1991	H3	第13回	美幌町	美幌町スポーツセンター	第7回	当麻町	当麻町総合体育館							
1992	H4	第14回	野幌	北海道野幌総合運動公園体育館	第8回	白老町	白老町総合体育館							
1993	H5	第15回	北見市	北海道立北見体育センター	第9回	美深町	美深町総合体育館	第1回				第28回全日本学生選手権大会(野幌)	第1回全道シヤトル大会開催	
1994	H6	第16回	音更町	音更町総合体育館	第10回	野幌	北海道野幌総合運動公園体育館							
1995	H7	第17回	深川市	北海道青少年スポーツセンター	第11回	士別市	士別市総合体育館							インパシ(北見市)
1996	H8	第18回	野幌	北海道野幌総合運動公園体育館	第12回	野幌	北海道野幌総合運動公園体育館						第31回全日本学生選手権大会(北見市)	
1997	H9	第19回	当麻町	当麻スポーツセンター	第13回	和寒町	和寒町総合体育館							
1998	H10	第20回	北見市	北海道立北見体育センター	第14回	野幌	道央 北海道野幌総合運動公園体育館						第35回全日本選手権大会(小樽市)	北海道協会創立20周年記念式典(北見市)
1999	H11	第21回	釧路市	道東 釧路市厚生年金体育館	第15回	名寄市	道北 名寄市スポーツセンター							
2000	H12	第22回	野幌	道央 北海道野幌総合運動公園体育館	第16回	和寒町	直轄 和寒町総合体育館						第35回全日本学生選手権大会(小樽市)	
2001	H13	第23回	和寒町	道北 和寒町総合体育館	第17回	北見市	北見市 北海学園北見大学体育館	第6回	釧路市	なかの体操センター		第26回全国高等学校選手権大会(北見市)		
2002	H14	第24回	釧路市	直轄 釧路市厚生年金体育館	第18回	帯広市	道東(帯広) 帯広市総合体育館	第7回	小樽市	小樽商科大学第二体育館				
2003	H15	第25回	津別町	北見市 津別町農業者トレーニングセンター	第19回	野幌	道央 北海道野幌総合運動公園体育館	第8回	風連町	風連町農村改善センター				
2004	H16	第26回	釧路市	道東 釧路市厚生年金体育館	第20回	滝上町	道北 滝上町スポーツセンター	第9回	津別町	津別町農業者トレーニングセンター	第39回全日本学生選手権大会(北見市)			
2005	H17	第27回	野幌	道央 北海道野幌総合運動公園体育館	第21回	帯広市	直轄 帯広市総合体育館	第10回	釧路市	なかの体操センター				
2006	H18	第28回	和寒町	道北 和寒町総合体育館	第22回	北見市	北見市 留辺舘町体育館	第11回	千歳市	千歳市スポーツセンター				
2007	H19	第29回	釧路市	直轄 釧路市厚生年金体育館	第23回	帯広市	道東 帯広市総合体育館	第12回	滝上町	滝上町スポーツセンター				
2008	H20	第30回	北見市	北見市 北海道立北見体育センター	第24回	名寄市	道北 名寄市総合体育館	第13回	津別町	津別町農業者トレーニングセンター	第45回全日本選手権大会(釧路市) 第43回全日本学生選手権大会(小樽市)			
2009	H21	第31回	北見市	北見市 北海道立北見体育センター	第25回	小樽市	道央 小樽商科大学体育館	第14回	帯広市				北海道協会創立30周年記念式典(北見市)	
2010	H22	第32回	江別市	道央 北海道野幌総合運動公園体育館	第26回	釧路市	直轄 湿原の風アリーナ釧路	第15回	札幌市					
2011	H23	第33回	滝上町	道北 滝上町スポーツセンター	第27回	津別町	北見 津別町農業者トレーニングセンター	第1回	帯広市	道東 帯広市総合体育館	第16回	風連町	第37回全国高等学校選手権大会(釧路市) 第46回全日本学生選手権大会(北見市)	
2012	H24	第34回	釧路市	直轄 湿原の風アリーナ釧路	第28回	帯広市	道東 帯広市総合体育館	第2回	帯広市	道東 帯広市総合体育館	第17回	端野町		
2013	H25	第35回	釧路市	道東 湿原の風アリーナ釧路	第29回	江別市	道央 北海道野幌総合運動公園体育館	第3回	帯広市	道東 帯広市総合体育館	第18回	道東 釧路市	高校(石川)、ジュニア(山形)、インカレ(群馬)	
2014	H26	第36回	釧路市	道東 湿原の風アリーナ釧路	第30回	美深町	道北 美深町民体育館	第4回	北見市	北見 北海道立北見体育センター	第19回	道央	高校(大阪)、ジュニア(札幌)	
2015	H27	第37回	江別市	道央 北海道野幌総合運動公園体育館	第31回	滝上町	直轄 滝上町スポーツセンター	第5回	釧路市	道東 湿原の風アリーナ釧路	第20回	道北		
2016	H28	第38回	名寄市	道北 名寄市スポーツセンター	第32回	端野町	北見 端野町農業者トレーニングセンター	第6回	津別町	北見 津別町農業者トレーニングセンター	第21回	北見		
2017	H29	第39回	津別町	直轄 津別町農業者トレーニングセンター	第33回	釧路市	道東 湿原の風アリーナ釧路	第7回	和寒町	道北 和寒町総合体育館	第22回	道東		
2018	H30	第40回	美深町	道北 美深町民体育館	第34回	北見市	北網 北海道立北見体育センター	第8回	釧路市	道東 湿原の風アリーナ釧路	第23回	道央		
2019	H31	第41回	道東		第35回	道北		第9回	北網		第24回	道北		
2020	H32	第42回	北網		第36回	道東		第10回	道北		第25回	北見		北海道協会創立40周年記念式典(市)
2021	H33	第43回	道北		第37回	北網		第11回	道東		第26回	道東		

平成 30 年 3 月 1 日

北海道トランポリン協会
会長 松木 謙 公 様

全国高等学校トランポリン連盟
会長 川 田 昌 成



第 44 回全国高等学校トランポリン競技選手権大会（開催依頼）

拝啓 関係皆様にはますますご健勝のこととお慶び申し上げます。平素から本連盟の活動にご理解とご協力を賜り大変ありがとうございます。

さて、標記しました第 44 回の大会ですが、当初は他県での開催を予定し主管協会と準備を進めて参りました。しかし、諸事情により開催が見送られることとなり、この度大変急なお願いで恐縮ですが、北海道協会へと開催の依頼をしたく、ここにお願いを申し上げます。

大会は、下記の日程での開催でお願いしたいと思います。大会準備から当日の運営まで大変なご苦勞をおかけすることになりますが、本連盟としましても少ない人数ではありますが協力して進めていきたいと思っておりますので、是非ともお引き受け頂ければ幸いに存じます。
敬具

記

大会開催日程：平成 31 年（2019 年）8 月 2 日（金）～4 日（日）

以上

平成 29 年度第 3 回理事会協議資料 2

平成 30 年 3 月 11 日

理事長 山崎 真由美

北海道トランポリン協会 40 周年記念事業について

1、経緯について

- ・ 1974 年（S49 年）8 月 前身である「北海道トランポリン指導者連絡協議会」設立
- ・ 1979 年（S54 年）5 月 20 日 北海道トランポリン協会設立
第 1 回北海道トランポリン競技選手権（北見）大会開催
- ・ 1989 年（H元年）6 月 北海道トランポリン協会創立 10 周年記念式典・祝賀会開催
札幌市 グリーンホテル札幌、171 名出席
- ・ 1998 年（H10 年） 北海道トランポリン協会創立 20 周年記念式典・祝賀会開催
北見市 ホテル黒部、72 名出席
- ・ 2009 年（H21 年）11 月 北海道トランポリン協会創立 30 周年記念式典・祝賀会開催
北見市 ホテル黒部、129 名出席

2、40 周年記念事業について（案）

- 1) 記念式典・祝賀会開催について
開催日及び開催地について

①平成 30 年 9 月 15 日 第 8 回北海道年齢別選手権（釧路）大会 1 日目 18：00～ 決定

②平成 30 年 10 月 第 40 回北海道選手権（美深）大会 1 日目 18：00～

③平成 31 年 月 第 9 回北海道年齢別選手権（北網地区）大会 1 日目 18：00～

- 2) 北海道トランポリン協会表彰について

- 3) 記念誌発行について

記念誌は、平成 31 年度に発行する。

- 4) その他

平成29年度事業報告

北海道トランポリン協会

開催期日	北海道トランポリン協会関連事業	開催地	開催会場	開催期日	日本体操協会トランポリン委員会・国内外・道内協会関連事業
4/2	平成29年度代議員会	札幌市	道通ビル会議室		
4/15	道レク協会評議委員会	札幌市	産業振興センター		
5/6~7	第33回北海道ジュニアトランポリン競技選手権大会	釧路市	湿原の風アリーナ		
5/6	第1回北海道トランポリン協会理事会	(同上)	(同上)	5/12-14	第4回全日本トランポリン競技年齢別選手権大会 (群馬県 ヤマト市民体育館 前橋)
6/10~11	北海道トランポリン協会競技力向上合宿	釧路市	湿原の風アリーナ	6/	
6/17	2017-2020トランポリン改正採点規則伝達講習会 (H審実技研修会)	北見市 北見市 端野町	北海道立北見体育センター 端野町農業者 レクリエーションセンター		
6/18	(公財)北海道体育協会第1回評議委員会	札幌市			
7/	機関誌「翻天・第36号」発行			7/1~2	第45回全道学生トランポリン競技選手権大会 (野幌総合運動公園)
7/9	第22回北海道トランポリン・シャトル競技大会	釧路市	駒場体育館		道東地区ジュニア練習会
7/28~30	第3回全日本ジュニアトランポリン競技選手権大会	千葉県 流山市	キッコーマンアリーナ (流山市民総合体育館)	7/28~30	第3回全日本ジュニアトランポリン競技選手権大会(同左)
8/5~6	第42回全国高等学校選手権大会	福岡県 北九州市	北九州総合体育館	8/5~6	第42回全国高等学校選手権大会(同左)
8/26~27	第52回全日本学生トランポリン選手権大会	神奈川県 川崎市	とどろきアリーナ	8/25~27	第52回全日本学生トランポリン選手権大会(同左)
				9/3	第37回道北地区トランポリン大会(当麻)
9/9~10	第41回東日本トランポリン選手権大会	群馬県 前橋市	ヤマト市民体育館 前橋	9/9~10	第41回東日本トランポリン選手権大会(同左)
9/9~10	第7回北海道年齢別トランポリン選手権大会	和寒町	和寒町総合体育館		
10/14~15	2017年全国トランポリン・シャトル競技大会	神奈川県 厚木市		10/14~15	2017年全国トランポリン・シャトル競技大会(同左)
				10/15	第3回北見地区トランポリン競技選手権大会(北見市)
10/20~22	第54回全日本トランポリン選手権大会	宮城県 小山市	小林市市民体育館	10/20~22	第54回全日本トランポリン選手権大会(同左)
10/28~29	第39回北海道トランポリン競技選手権大会	津別町	津別町 農業者トレーニングセンター		
10/28	第2回北海道トランポリン協会理事会	(同上)	(同上)		
11/				11/	
12/				12/3	第34回道北ジュニアトランポリン競技選手権大会(美深町)
				12/15~17	川崎市長杯争奪2017国際トランポリンジャパンオープン兼 全日本社会人選手権大会兼JOCジュニアオリンピックカップ (神奈川県川崎市 とどろきアリーナ)
				12/23~24	第31回道央トランポリン競技選手権大会(野幌総合運動公園)
1/13	第2回審判実技研修会	北見市 端野町	共和レクリエーション センター	1/5~6	道央地区強化合宿
1/13~14	JGA公認審判員認定講習会・研修会	北見市 端野町	端野町公民館		
				1/20~21	平成29年度道北地区ジュニア選手競技力向上合宿(滝上町)
				1/28	第19回北見オープン選手権大会(北見市)
2/3~4	(公財)北海道体育協会トランポリン競技力向上合宿				
				2/10	日本体操協会全国代表者会議
2/17~18	第9回道道府県対抗トランポリン競技選手権大会	静岡県 掛川市	さんりーな	2/17~18	第9回道道府県対抗トランポリン競技選手権大会(同左)
2/24~25	平成29年度トランポリン公認審判員講習会 1種カテゴリー試験	東京都 北区	国立スポーツ 科学センター	2/24~25	平成29年度トランポリン公認審判員講習会 1種カテゴリー試験(同左)
3/11	第3回北海道トランポリン協会理事会	札幌市	道通ビル会議室		
3/					
				3/24~25	釧路ジュニアトランポリン競技大会(湿原の風アリーナ)
その他	[各地区・団体随時]バジテストの実施				

※国内・世界大会の日程は原則として開会式、会議、練習など、競技以外の日程を除いています。

平成30年度 事業計画(案)

北海道トランポリン協会

開催期日	北海道トランポリン協会関連事業	開催地	開催会場	開催期日	日本体操協会トランポリン委員会・国内外・道内協会関連事業
4/8	平成30年度代議員会	札幌市	道通ビル会議室	4/1	平成29年度北海道Jrトランポリン大会 釧路予選会(湿原の風アリーナ)
4/14	道レク協会評議委員会	札幌市	産業振興センター		
5/12~13	第34回北海道ジュニアトランポリン競技選手権大会	北見市	道立体育センター		
5/12	第1回北海道トランポリン協会理事会	(同上)	(同上)		
5/19~20	第5回全日本トランポリン競技年齢別選手権大会	群馬県前橋市	ヤマト市民体育館 前橋	5/19~20	第5回全日本トランポリン競技年齢別選手権大会(同左)
5月末	機関誌「翻天・第37号」発行(予定)				
6/10	第23回北海道トランポリン・シヤトル競技大会	札幌市	南区体育館	6/2~3	第46回全道学生トランポリン競技選手権大会(野幌総合運動公園)
6/17	(公財)北海道体育協会第1回評議委員会	札幌市			
6/23~24	日本体操協会平成30年度トランポリン公認コーチ認定講習会	北見市 端野町	端野町農業者レクリエーションセンター		
	北海道トランポリン協会競技力向上合宿	釧路市	湿原の風アリーナ		
7/7~8	普及指導員認定講習会・研修会	滝上町	滝上町スポーツセンター	7/	道東地区ジュニア練習会
7/27~29	第4回全日本ジュニアトランポリン競技選手権大会	茨城県取手市	取手グリーンスポーツセンター	7/27~29	第4回全日本ジュニアトランポリン競技選手権大会(同左)
8/10~12	第43回全国高等学校選手権大会	埼玉県草加市	スポーツ健康都市記念体育館	8/10~12	第43回全国高等学校選手権大会(同左)
8/18~19	第53回全日本学生トランポリン選手権大会	石川県輪島市	一本松運動公園体育館	8/18~19	第53回全日本学生トランポリン選手権大会(同左)
9/	第42回東日本トランポリン選手権大会	群馬県前橋市	ヤマト市民体育館 前橋	9/	第42回東日本トランポリン選手権大会(同左)
				9/	第38回道北地区トランポリン大会(****)
9/15~16	第8回北海道年齢別トランポリン選手権大会	釧路市	湿原の風アリーナ		
9/15	北海道トランポリン協会40周年記念式典・祝賀会	釧路市			
10/12~14	2018年全国トランポリン・シヤトル競技大会	熊本県熊本市		10/12~14	2018年全国トランポリン・シヤトル競技大会(同左)
				10/	第4回北見地区トランポリン競技選手権大会(北見市)
10/20~21	第55回全日本トランポリン選手権大会	福岡県北九州市	北九州市立総合体育館	10/20~21	第55回全日本トランポリン選手権大会(同左)
10/27~28	第40回北海道トランポリン競技選手権大会	美深町	美深町民体育館		
10/27	第2回北海道トランポリン協会理事会	(同上)	(同上)		
11/				11/	
12/	北海道トランポリン協会平成31.32年度役員選考委員会			12/2	第35回道北ジュニアトランポリン競技選手権大会(美深町)
				12/14~15	川崎市長杯争奪2018国際トランポリンジャパンオープン兼全日本社会人選手権大会兼JOCジュニアオリンピックカップ(神奈川県川崎市 とどろきアリーナ)
				12/	第32回道央トランポリン競技選手権大会(野幌総合運動公園)
1/4~6	(公財)北海道体育協会トランポリン競技力向上合宿	津別町	本岐体育館	1/20~21	平成30年度道北地区ジュニア選手競技力向上合宿(滝上町)
				1/	第20回北見オープン選手権大会(市)
				2/10	日本体操協会全国代表者会議
2/16~17	第10回都道府県対抗トランポリン競技選手権大会	静岡県掛川市	東遠カルチャーパーク総合体育館さんりーな	2/16~17	第10回都道府県対抗トランポリン競技選手権大会(同左)
2/	第3回北海道トランポリン協会理事会	札幌市	道通ビル会議室		
3/				3/	道央地区強化合宿
				3/	釧路ジュニアトランポリン競技大会(湿原の風アリーナ)
				3/	平成30年度北海道Jrトランポリン大会 釧路予選会(湿原の風アリーナ)
予 定	(時期・会場未定) 道央道北地区ジュニア練習会 JGA公認審判員認定講習会・研修会 [各地区・団体随時]バジテストの実施 [要請の都度]教室等への講師派遣				

※事業計画は変更の可能性があります。ご注意ください。(日本体操協会 2/19現在)
 ※国内・世界大会の日程は原則として開会式、会議、練習など、競技以外の日程を除いています。

平成29年度 収支決算報告 (案)

<収入の部>

北海道トランポリン協会

科 目	29年度予算額	29年度決算額	増 ▲ 減	摘 要
1. 負 担 金	720,000	730,500	10,500	
a) 加 盟 負 担 金	480,000	490,500	10,500	負担金@1,500×327名
b) 会 長 負 担 金	200,000	200,000	0	@200,000×1
c) 副 会 長 負 担 金	40,000	40,000	0	@20,000×2
2. 前 年 度 繰 越 金	834,959	834,959	0	
28年度繰越金	834,959	834,959	0	
3. 登 録 料	372,000	402,000	30,000	
道トランポリン協会				
選 手	210,000	206,000	▲ 4,000	道協会選手登録@¥1,000×206名
ラ イ セ ン ス	110,000	142,000	32,000	道協会ライセンス・愛好者登録@¥1,000×142名
団 体	52,000	54,000	2,000	道協会団体登録@¥2,000×27団体
4. 事 業 収 入	1,565,500	1,873,033	307,533	
A) 参 加 料	1,555,500	1,772,800	217,300	
a) 道 Jr 選 手 権 大 会	565,000	603,500	38,500	第33回 釧路市 個人138名 シンクロ41組 団体15組 撮影50枚
b) 道 選 手 権 大 会	580,000	549,000	▲ 31,000	第39回 津別町 個人110名 シンクロ28組 団体15組 撮影34枚
c) 道 年 齢 別 選 手 権 大 会	392,500	437,000	44,500	第7回 和寒町 個人125名 団体18組 撮影33枚
d) 道 シ ャ ト ル 大 会	18,000	18,000	0	参加料@1,200×15
e) 競 技 力 向 上 合 宿	0	165,300	165,300	
B) 帯 同 審 判 違 約 金	0	0	0	
C) 受 講 料	10,000	100,233	90,233	
a) 審 判 員 講 習 ・ 研 修 会	0	71,233	71,233	
b) 指 導 員 講 習 ・ 研 修 会	0	0	0	
c) バ ッ ジ テ ス ト 検 定	10,000	29,000	19,000	@¥1,000×29名
d) コ ー チ セ ミ ナ ー	0	0	0	
C) 全 日 本 ジ ュ ニ ア 大 会	0	0	0	
5. 補 助 金	30,000	30,000	0	
a) 道 シ ャ ト ル 大 会	30,000	30,000	0	日本体操協会より助成
6. 協 賛 金	25,000	25,000	0	
a) プ ロ 掲 載 広 告 料	25,000	25,000	0	セノー(株)
7. 還 付 金	165,000	56,400	▲ 108,600	
a) 日本体操協会トランポリン委員会				
(一 般)	100,000	0	▲ 100,000	日本体操協会の登録制度変更により、登録還付金が変更となる予定
(選 手)				
バ ッ ジ テ ス ト	20,000	56,400	36,400	受験者 282名×200円=56,400円
加 盟 育 成 費	0	0	0	
b) 道 体 協 (競 技 力 向 上)	45,000	0	▲ 45,000	
道 体 協 (強 化 対 策)				
c) 道 レ ク 協 会	0	0	0	
8. 雑 収 入	114,450	148,809	34,359	
a) 預 金 利 息	50	9	▲ 41	
b) そ の 他	114,400	148,800	34,400	日本体操協会採点規則[トランポリン]販売収入
c) 特 別 会 計 借 入 金	0	0	0	
合 計	3,826,909	4,100,701	273,792	

<支出の部>

科 目	29年度予算額	29年度決算額	増△減	摘 要
1. 加 盟 金	119,000	119,000	0	
a) 道 体 育 協 会	112,000	112,000	0	(公財)北海道体育協会 加盟負担金
b) 道 レ ク 協 会	7,000	7,000	0	北海道レクリエーション協会 加盟負担金
2. 登 録 料	0	0	0	
3. 事 業 費	2,193,000	2,240,042	47,042	
a) 道 J r 選 手 権 大 会	500,000	500,000	0	第33回 釧路市
b) 道 選 手 権 大 会	500,000	500,000	0	第39回 津別町
c) 道 年 齢 別 選 手 権 大 会	500,000	500,000	0	第 7 回 和寒町
d) 競 技 力 向 上 合 宿	150,000	197,701	47,701	
e) 審 判 員 講 習 ・ 研 修 会	0	0	0	
f) 指 導 員 講 習 ・ 研 修 会	30,000	0	▲ 30,000	
g) 教 室 ・ 指 導 員 派 遣 調 査	0	0	0	
h) 道 シ ャ ト ル 大 会	98,000	98,000	0	道協会拠出50,000円 日本協会助成30,000円 参加料18,000円
i) 全 国 シ ャ ト ル 大 会 派 遣 助 成	40,000	10,000	▲ 30,000	道協会拠出@10,000×4
j) バ ッ ジ テ ス ト 検 定	0	0	0	
k) 全 日 本 選 手 権 出 場 選 手 補 助	40,000	0	▲ 40,000	20,000円×2人
l) 都 道 府 県 対 抗 出 場 選 手 補 助	100,000	80,000	▲ 20,000	10,000円×10人
m) カ ッ プ ・ レ プ リ カ 購 入 費	25,000	22,982	▲ 2,018	
n) 帯 同 審 判 違 約 金	0	0	0	大会持ち回り開催においては予算計上なし
o) 跳 躍 時 間 測 定 器 購 入 費	160,000	260,819		
p) 審 判 採 点 機 器 整 備 費	50,000	70,540	20,540	
4. 旅 費	850,300	550,428	▲ 299,872	
a) 理 事 会	438,260	335,368	▲ 102,892	第1回 釧路市 第2回 津別町 第3回 札幌市
b) 会 計 監 査	20,260	19,260	▲ 1,000	監査担当旅費の明確化によりH28～記載
c) 代 議 員 会	131,780	118,380	▲ 13,400	監査の旅費を分離
d) 全 国 代 表 者 会 議	0	0	0	年1回 出席者枠がなくなる可能性があり、予算化しない
e) 東 日 本 理 事 会	60,000	0	▲ 60,000	年1回
f) 東 日 本 普 及 部 長 会 議	0	0	0	年1回
g) 役 員 選 考 委 員 会	0	0	0	隔年開催 H29開催なし 次回H30
h) 強 化 事 業 ヒ ア リ ン ク	0	0	0	H29開催なし 次回H30
i) 道 年 齢 別 選 手 権 大 会	100,000	0	▲ 100,000	
j) 部 外 団 体 連 絡 旅 費	100,000	0	▲ 100,000	部外団体等の打合せ会議で旅行する場合に使用する
k) そ の 他	0	77,420	77,420	上記いずれにも該当しない項目で旅費が発生する場合に使用する
5. 会 議 費	45,000	35,788	▲ 9,212	
a) 理 事 会	30,000	25,400	▲ 4,600	年3回 会場費、弁当代
b) 代 議 員 会	15,000	10,388	▲ 4,612	年1回 会計監査昼食代・資料作成費用(総務委員長)
c) 役 員 選 考 委 員 会	0	0	0	隔年開催 H29開催なし 次回H30
d) そ の 他	0	0	0	
6. 通 信 費	92,500	95,000	2,500	
a) 各 部 長 ・ 部 員 通 信 費	67,500	70,000	2,500	企画部(部長・部員)新設のため ※予算額部員1名分不足
b) 事 務 局 通 信 費	25,000	25,000	0	
7. 事 務 費	10,000	15,327	5,327	備品・消耗品費 郵送・振込手数料など
8. 印 刷 費	200,000	162,000	▲ 38,000	封筒、大会賞状、機関誌「翻天」
9. ホ ー ム ペ ー ジ 管 理 費	20,000	0	▲ 20,000	
10. 慶 弔 費	30,000	17,528	▲ 12,472	
11. 事 業 積 立 金	0	0	0	
12. 広 告 協 賛 金	0	0	0	
13. 雑 費	14,000	40,000	26,000	日本体操協会登録負担金(会長)
14. 繰 越 金	0	821,588	821,588	
15. 予 備 費	253,109	0	▲ 253,109	
合 計	3,826,909	4,096,701	269,792	

平成30年度 収支予算 (案)

北海道トランポリン協会

<収入の部>

科 目		29年度予算額	29年度決算額	30年度予算額	増 ▲ 減	摘 要
1.	負 担 金	720,000	730,500	720,000	▲ 10,500	
	a) 加 盟 負 担 金	480,000	490,500	480,000	▲ 10,500	負担金@1,500×320名
	b) 会 長 負 担 金	200,000	200,000	200,000	0	@200,000×1
	c) 副 会 長 負 担 金	40,000	40,000	40,000	0	@20,000×2
2.	前 年 度 繰 越 金	834,959	834,959	821,588	▲ 13,371	
	28 年 度 繰 越 金	834,959	834,959	821,588	▲ 13,371	
3.	登 録 料	372,000	402,000	394,000	▲ 8,000	
	道ト 協会 選 手	210,000	206,000	200,000	▲ 6,000	道協会選手登録@¥1,000×200名
	ラ イ セ ン ス	110,000	142,000	140,000	▲ 2,000	道協会ライセンス・愛好者登録@¥1,000×140名
	団 体	52,000	54,000	54,000	0	道協会団体登録@¥2,000×27団体
4.	事 業 収 入	1,565,500	1,703,733	1,485,500	▲ 218,233	
	A) 参 加 料	1,555,500	1,607,500	1,475,500	▲ 132,000	
	a) 道 Jr 選 手 権 大 会	565,000	603,500	537,500	▲ 66,000	第34回 北見市 個人130名 シンクロ35組 団体15組
	b) 道 選 手 権 大 会	580,000	549,000	530,000	▲ 19,000	第40回 美深町 個人100名 シンクロ20組 団体25組
	c) 道 年 齢 別 選 手 権 大 会	392,500	437,000	390,000	▲ 47,000	第 8 回 釧路市 個人120名 団体15組
	d) 道 シ ャ ト ル 大 会	18,000	18,000	18,000	0	参加料@1,200×15
	e) 競 技 力 向 上 合 宿	0	0	0	0	
	B) 帯 同 審 判 違 約 金	0	0	0	0	持ち回り大会は計上しない
	C) 受 講 料	10,000	96,233	10,000	▲ 86,233	
	a) 審 判 員 講 習 ・ 研 修 会	0	71,233	0	▲ 71,233	
	b) 指 導 員 講 習 ・ 研 修 会	0	0	0	0	
	c) バ ッ ジ テ ス ト 検 定	10,000	25,000	10,000	▲ 15,000	@¥1,000×10名
	d) コ ー チ セ ミ ナ ー	0	0	0	0	
5.	補 助 金	30,000	30,000	30,000	0	
	a) 道 シ ャ ト ル 大 会	30,000	30,000	30,000	0	日本体操協会より助成
6.	協 賛 金	25,000	25,000	25,000	0	
	a) プ ロ 掲 載 広 告 料	25,000	25,000	25,000	0	セノー(株)
7.	還 付 金	165,000	56,400	165,000	108,600	
	a) (一 般)	100,000	0	100,000	100,000	
	(選 手)					
	道 体 協 会 ト ランポリ ン委員会	20,000	56,400	20,000	▲ 36,400	受験者 100名×200円=20,000円
	加 盟 育 成 費	0	0	0	0	
	b) 道 体 協 (競 技 力 向 上)	45,000	0	45,000	45,000	
	道 体 協 (強 化 対 策)					
	c) 道 レ ク 協 会	0	0	0	0	
8.	雑 収 入	114,450	148,809	10,010	▲ 138,799	
	a) 預 金 利 息	50	9	10	1	
	b) そ の 他	114,400	148,800	10,000	▲ 138,800	道代表選手認定申請料 @¥1,000*10
	c) 特 別 会 計 借 入 金	0	0	0	0	
合 計		3,826,909	3,931,401	3,651,098	▲ 280,303	

<支出の部>

科 目	29年度予算額	29年度決算額	30年度予算額	増 ▲ 減	摘 要
1. 加 盟 金	119,000	119,000	119,000	0	
a) 道 体 育 協 会	112,000	112,000	112,000	0	(公財)北海道体育協会 加盟負担金
b) 道 レ ク 協 会	7,000	7,000	7,000	0	北海道レクリエーション協会 加盟負担金
2. 登 録 料	0	0	0	0	
3. 事 業 費	2,193,000	2,068,306	1,983,000	▲ 85,306	
a) 道 J r 選 手 権 大 会	500,000	500,000	500,000	0	第34回 北見市
b) 道 選 手 権 大 会	500,000	500,000	500,000	0	第40回 美深町
c) 道 年 齢 別 選 手 権 大 会	500,000	500,000	500,000	0	第 8回 釧路市
d) 競 技 力 向 上 合 宿	150,000	32,401	150,000	117,599	
e) 審 判 員 講 習 ・ 研 修 会	0	0	0	0	
f) 指 導 員 講 習 ・ 研 修 会	30,000	0	30,000	30,000	
g) 教 室 ・ 指 導 員 派 遣 調 査	0	0	0	0	
h) 道 シ ャ ト ル 大 会	98,000	98,000	98,000	0	道協会提出50,000円 日本協会助成30,000円 参加料18,000円
i) 全 国 シ ャ ト ル 大 会 派 遣 助 成	40,000	10,000	40,000	30,000	道協会拠出@10,000×4
j) バ ッ ジ テ ス ト 検 定	0	0	0	0	
k) 全 日 本 選 手 権 出 場 選 手 補 助	40,000	0	40,000	40,000	20,000円×2人
l) 都 道 府 県 対 抗 出 場 選 手 補 助	100,000	80,000	100,000	20,000	10,000円×10人
m) カ ッ プ ・ レ プ リ カ 購 入 費	25,000	22,982	25,000	2,018	
n) 帯 同 審 判 違 約 金	0	0	0	0	大会持ち回り開催においては予算計上なし
o) 跳 躍 時 間 測 定 器 購 入 費	160,000	254,383	0	▲ 254,383	
p) 審 判 採 点 機 器 整 備 費	50,000	70,540	0	▲ 70,540	
4. 旅 費	850,300	550,428	992,040	441,612	
a) 理 事 会	438,260	335,368	480,000	144,632	第1回 北見市瑞野町 第2回 美深町 第3回 札幌市
b) 会 計 監 査	20,260	19,260	20,260	1,000	監査担当旅費の明確化によりH28～記載
c) 代 議 員 会	131,780	118,380	131,780	13,400	監査の旅費を分離
d) 全 国 代 表 者 会 議	0	0	0	0	年1回
e) 東 日 本 理 事 会	60,000	0	60,000	60,000	年1回
f) 東 日 本 普 及 部 長 会 議	0	0	0	0	年1回
g) 役 員 選 考 委 員 会	0	0	100,000	100,000	隔年開催 H29開催なし 次回H30
h) 強 化 事 業 ヒ ア リ ン ク	0	0	0	0	H29リンク交通費
i) 道 年 齢 別 選 手 権 大 会	100,000	0	100,000	100,000	
j) 全 日 本 ジ ュ ニ ア 大 会 視 察	100,000	0	100,000	100,000	部外団体等の打合せ会議で旅行する場合に使用する
k) そ の 他	0	77,420	0	▲ 77,420	上記いずれにも該当しない項目で旅費が発生する場合に使用する
5. 会 議 費	45,000	35,788	45,000	9,212	
a) 理 事 会	30,000	25,400	30,000	4,600	年3回 会場費、弁当代
b) 代 議 員 会	15,000	10,388	15,000	4,612	年1回 会計監査昼食代・資料作成費用(総務委員長)
c) 役 員 選 考 委 員 会	0	0	0	0	隔年開催 H29開催なし 次回H30
d) そ の 他	0	0	0	0	
6. 通 信 費	92,500	95,000	95,000	0	
a) 各 部 長 ・ 部 員 通 信 費	67,500	70,000	70,000	0	
b) 事 務 局 通 信 費	25,000	25,000	25,000	0	
7. 事 務 費	10,000	15,327	15,000	▲ 327	備品・消耗品費 郵送・振込手数料など
8. 印 刷 費	200,000	162,000	200,000	38,000	封筒、大会賞状、機関誌「翻天」
9. ホ ー ム ペ ー ジ 管 理 費	20,000	0	20,000	20,000	
10. 慶 弔 費	30,000	17,528	30,000	12,472	
11. 事 業 積 立 金	0	0	0	0	
12. 広 告 協 賛 金	0	0	0	0	
13. 雑 費	14,000	46,436	20,000	▲ 26,436	日本体操協会登録負担金(会長)
14. 繰 越 金	0	821,588	0	▲ 821,588	
15. 予 備 費	253,109	0	132,058	132,058	
合 計	3,826,909	3,931,401	3,651,098	▲ 300,303	

〔事務局〕報告第2-2号

平成29年度 特別会計決算報告

平成29年度、特別会計の決算についてご報告いたします。

◎ 特別会計収支

摘要	収入	支出	差引残高
平成28年度末時点での残金	2,121,339		2,121,339
一般会計繰入金			2,121,339
預金利子	¥111		2,121,450
雑入			2,121,450

平成29年度末合計残高 2,121,450 円

〔事務局〕協議事項第2号

平成30年度代議員会の開催について

平成30年度の代議員会は下記の通りの開催を考えています。

日時 平成30年4月8日（日） 13時00分より

場所 札幌市・道通ビル9階 901会議室
(札幌市中央区北5条西6丁目)

平成29年度代議員会で代議員会の代議員に関する規約及び細則の改正提案が承認されました。代議員選出要件として加盟団体の組織人数が5名以上となります。平成30年度代議員会の代議員は、平成29年度の組織人数に基づきます。各団体におかれましては代議員の選出をお願いします。

第2回理事会の持ち越し協議事項について

1 大会撮影許可申請について

他団体の動向をみると、水連のように申請料を取っている団体もあるが、多くの団体は取っていない。

しかし、多くの大きな団体は、地区大会等でも申請と撮影の取り決めはしっかりと行っているようである。撮影した写真等は当然、個人情報であることから、安易な使用はできないと考えられ、撮影許可申請は行わせ、縛りを設けることは望ましいと考えられる。

ただし、申請料については、他のトランポリン競技会と足並みを揃えた方が望ましいと考えられる。

2 大会プログラムの有料化について

団体及び規模により、有料化したり、参加賞として渡したりと、様々である。

ただ、大会運営のコストダウンを考えるのであれば、無料で配布する作成部数は少なくし、有料化して少しでも収入源となったほうが良いのは確かと考えられる。

役員に1部、各団体に2部（保存用・記録用）を無料配布し、他は有料として参加申し込み時に必要部数を申請してもらえば、作成部数の確定も出来、無駄な印刷も行う必要がなくエコであり、有料化は可能で、良策と考えられる。

平成30年度日本体操協会トランポリン普及指導員認定講習会（案）

1. 主 旨 トランポリン運動は、単に競技スポーツとしての存在価値のみにとどめておくに忍びない多くの価値を持っています。競技スポーツとしてのトランポリン運動の普及と競技力向上に力を注ぐと共に、一方では社会体育・レクリエーションスポーツとしてのトランポリン運動、スポーツ好きで、運動感覚の良い子を育てるための幼少年期の調整力トレーニングとしてのトランポリン運動、及び各種スポーツ選手のトレーニング手段としてのトランポリン運動などの普及・指導をも、車の両輪のごとく大きな活動内容としています。普及指導員は、競技普及とは別に、トランポリン運動の普及・指導を目的に養成し認定されるものであります。（公財）日本体操協会制定のトランポリン段階練習表の30番までの、種目の指導力が公認されます。

2. 主 催 公益財団法人 日本体操協会

3. 主 管 北海道トランポリン協会

4. 認定講習会受験資格

受講年度の4月1日現在18歳以上及びトランポリン段階練習表の30番までの実技能力がある者

5. 会 場 講習会場： 紋別郡滝上町幸町 滝上町スポーツセンター

宿泊先： 各自で手配をお願いします（現在、滝上でホテルと交渉中、変更の可能性有）

6. 期 日 平成30年7月7日（土）～ 7月8日（日）

7. 日 程 7月7日（土）

13時00分～13時15分 開講式及びオリエンテーション

13時20分～14時20分 講義：トランポリン概論

14時30分～15時30分 講義：普及指導員の任務・目的別指導方法

15時40分～16時40分 講義：スポーツ界における暴力行為根絶に向けて

16時50分～17時50分 講義：安全指導

17時50分～18時50分 夕食

19時00分～21時00分 実技：レクトラ運動処方

7月8日（日）

9時00分～11時00分 スポーツの素養作り・子どものトランポリン運動・エアリアルトレーニング

11時00分～12時00分 講義：教室の開設

12時00分～13時00分 昼食

13時00分～15時00分 競技スポーツ・基礎レベルのコーチング

15時00分～16時00分 障がい者スポーツとしてトランポリン運動

16時10分～ 閉校式及び諸手続き

8. 講 師 公益財団法人 日本体操協会 トランポリン公認指導者養成講師

9. 経 費 ①【受講料】7,000円 ※ 当日徴収します

【聴講料】すでに指導員の資格をお持ちの方1,000円 ※当日徴収します

【教本料】2,200円（受講希望者が事前に日本体操協会HPより購入してください。当日の販売はありません）

10. 登録手続き 受講終了後、日本体操協会指導者登録料（2,500 円）＋都道府県指導者登録料（各都道府県体操協会設定）＋普及指導員認定料（1,000 円）を JGA-Web システム（<http://jga-web.jp/>）を通じて申請して下さい。

11. 申込方法 開催担当 奥山まで 6月20日（水）までに連絡下さい。

メールでの報告をお願いします。

E-mail : tk098n@yahoo.co.jp

・申込が少数の場合は中止になります。ご了承をお願いします。

12. 問合せ先 北海道トランポリン協会 普及指導部長 奥山 貴弘

問い合わせ先 携帯 090-9758-7787

E-mail : tk098n@yahoo.co.jp

13. その他 ①筆記用具、運動着など（ジャージ、運動靴、他）をお持ち下さい。

②100%出席が認定条件となっておりますので、遅刻・早退などは原則認められませんのでご承知ください。

③講習会当日までに段階練習表の30番までを演技可能な状態にしてから受講するようにして下さい。

④食事につきまして、お弁当が必要な場合は申込と合わせて連絡下さい。

..... きりとり線

平成30年度日本体操協会トランポリン「普及指導員養成講習会」申込書

ふりがな 氏 名		男・女	生年月日	年 月 日
現住所	〒 -		電 話	
勤務先住所	〒 -		電 話	
勤 務 先			申込区分 養成講習会・研修のみ	
連絡事項 _____ _____ _____				
夕食（ 月 日）について（○で囲んで下さい）		希望する ・ 希望しない		
昼食（ 月 日）について（○で囲んで下さい）		希望する ・ 希望しない		

(案)

第40回北海道トランポリン競技選手権大会 兼第73回国民体育大会トランポリン競技北海道代表選手選考会(プレ大会)

1. 主催 (公財)日本体操協会 (公財)北海道体育協会
2. 後援 スポーツ庁 北海道 美深町教育委員会
3. 主管 ~~北海道トランポリン協会~~ 北海道体操協会
3. 会場 美深町民体育館(〒098-2251 美深町西1条北1丁目 TEL01656-2-2383)
4. 日程 平成30年10月27日(土)～10月28日(日)
- | | |
|-----------------------|---------------------|
| 10月27日(土) | 10月28日(日) |
| 8:00～ 開館 | 8:00～開館 |
| 8:30～ 公式練習 | 9:00～シンクロナイズドフリー練習 |
| 9:45～ 代表者会議 | 11:00～シンクロナイズド予選・決勝 |
| 10:15～ 審判会議 | 12:30～個人決勝進出者フリー練習 |
| 11:00～ 開会式 | 13:20～個人決勝 |
| 11:30～ B・Cクラス競技開始 | 15:40～閉会式 |
| 15:00～ Aクラス(北海道代表選考会) | |

※参加人数等により競技日程全体に変更がありますので、申し込み後調整し連絡します。

※器具カッティングは参加選手で行いますのでご協力願います。

5. 競技種別 個人選手権、シンクロナイズド選手権、団体選手権
6. 出場区分 個人 …男女A・B・Cクラス(6部門)
…国民体育大会トランポリン競技北海道ブロック予選会…男女(2部門)
シンクロ …男女A・Bクラス(4部門)
団体 …男女(2部門)
- ※シンクロナイズド競技の出場クラスは、個人競技と同じクラスとする。
- ※シンクロナイズド競技および団体競技は、代表者会議においてエントリー変更をすることができる。
7. 競技方法 (公財)日本体操協会制定の競技規則(2017年採点規則)および一部国体ルール、北海道ルールを採用する。詳細は別紙に記載する。

8. 参加資格

<国民体育大会北海道代表選考会>

(1) 本年度のJGA選手登録手続きを完了し、本大会参加料を期日までに納入した者。

(2) 体操競技、新体操と重複して出場することはできない。

(3) 15歳以上。

※平成15年4月2日から平成16年4月1日までの間に生まれた中学3年生を含むものとする。

(4) ふるさと選手制度

①大会開催年4月1日現在、満18歳以上の者。

②卒業中学校もしくは卒業高等学校が北海道であること。

③ふるさと選手制度を活用して国民体育大会に参加する場合、別に定める参加手続きを進めなければならない。尚、「ふるさと」として登録した都道府県は変更できない。

④詳細については国民体育大会「ふるさと選手制度の考え方」参照のこと。

< A・B・Cクラス >

平成30年度北海道トランポリン協会に選手登録したものおよび「ふるさと選手」

9. 競技服装 全クラス正規の服装（競技規則 6.1～6.4 適用）
シンクロは同じユニフォームを着用とするが、団体戦は統一しなくてもよい。
10. 使用器具 FIG 公認トランポリン器具 4 台、FIG 公認同時性得点及び跳躍時間点測定装置
11. 表彰 個人・シンクロ、団体
1～3 位…各メダル及び賞状（1 位は優勝杯）
4～6 位…賞状

※国民体育大会北海道代表には認定証を発行（男女各 1 名）

↑道協会の選手の場合は助成金を出す？

12. 参加料 個人…1 名につき 3,000 円
シンクロ…1 組につき 4,000 円
団体…1 チーム 6,000 円

※国民体育大会北海道ブロック選手選考会にのみ出場する選手は「2,000 円」

↑Aクラスの参加費に加える？

※Aクラス個人選手権にも出場を希望する「ふるさと選手」の個人決勝への出場を認めるが、オープン参加とする。

↑道協会に登録しなくてもよい？よければ参加資格に「ふるさと選手」を追加

12. 申込方法 (1) 申込用紙は所定の書式を使用し E-mail にて送信すること。
参加料は銀行振込にて送金すること。
- (2) 申込締切日・・・平成30年9月21日（金）必着
（参加料の入金をもって申し込まれたものとする。）
- (3) 申込先・・・〒0000-0000
美深町トランポリン協会 大会事務局 ○○ ○○
E-mail@.....
- (4) 振込先・・・○○銀行○○支店
店番 ○○○
普通口座 ○○○○○○○○
口座名義 ○○○○○○○○
（振込時には、代表者氏名とクラブ名を必ず記入してください）

13. 帯同審判・スポッター 別紙帯同制に関する派遣要綱参照

14. 連絡事項 (1) 昼食案内・正式日程・練習割付・競技カード等は後日送付します。
- (3) 事故・怪我による保証・責任等については一切負えません。選手各自、各団体で対応してください。
- (4) 写真・ビデオ等での撮影は、大会申込み時に申請してください。

15. 問合せ先 北海道トランポリン協会競技部 新井山大（大会全般）
携帯 090-5956-8413
E-mail daitramp@yahoo.co.jp
美深町トランポリン協会 大会事務局 ○○ ○○（参加申込み関係）
携帯 ○○○ - ○○○○ - ○○○○
E-mail@.....

別紙 競技方法

<個人Aクラス予選及び国民体育大会北海道代表選考会>

(公財)日本体操協会制定の競技規則(2017年採点規則)による。

予選は国体代表選考会を兼ね、国体ルールを適用する。決勝は一部北海道ルールを適用する。

①競技内容

ア. 男女とも成年・少年はそれぞれ共通とし、個人競技で行う。

イ. 第1自由演技と第2自由演技を行い、2つの合計得点により北海道代表選手を決定する。

ウ. 上位10名が決勝進出となるが、代表選考会にのみエントリーしている選手が上位10名に該当する場合は、11位以降の選手を繰り上げる。

エ. 北海道選手権にエントリーしている「ふるさと選手」が上位10名に該当する場合は繰り上げない。

②第1自由演技について

演技得点(Eスコア) + 跳躍時間点(Tスコア) + 移動減点(Hスコア)の3つの合計が、第1自由演技の得点となる。

【第一演技の特別要求】

ア 演技は10種目の異なる種目で構成する。

イ 「270度以上の前方宙返り」と「270度以上の後方宙返り」をそれぞれ1回以上行う。

ウ これらの要求が欠如した場合は、合計点から「2.0」の減点がなされる。

③第2自由演技について

10種目を自由に構成し、演技得点(Eスコア) + 難度点(Dスコア) + 跳躍時間点(Tスコア) + 移動減点(Hスコア)の4つの合計が第2自由演技の得点となる。

<個人Aクラス決勝>

①競技内容

自由演技を行い、予選・決勝の合計得点により順位を決定する。「ふるさと選手」はオープン参加とする。

②特別要求

—(1) 難度基準

~~男子難度基準——6.6点以上の自由演技とする。~~

~~女子難度基準——6.6点以下の自由演技とする。~~

—(2) 構成

~~10種目すべて270度以上の宙返りで構成しなければならない。~~

<個人Bクラス>

①競技内容

予選自由演技と予選上位10名による決勝自由演技の合計点により順位を決定する。

②特別要求

(1) 難度基準

~~男子——4.6以上6.5点以下の自由演技とする。~~

~~女子——4.6以上6.5点以下の自由演技とする。~~

—(2) 構成

~~ア. 背または腹で着床する270°以上の宙返り、または背または腹から離床する270°以上の宙返りのどちらかを1種目入れなければならない。~~

~~イ. フィートバウンスの使用は1本までとする。~~

<個人Cクラス>

①競技内容

予選自由演技と予選上位 10 名による決勝自由演技の合計点により順位を決定する。

②特別要求

(1) 難度基準

男女難度基準 3.0 以上 4.5 以下の自由演技とする。

(2) 構成

- ~~ア. 270 度以上の前方宙返りと、270 度以上の後方宙返りをそれぞれ 1 回以上行わなければならない。~~
~~イ. フィートバウンスの使用は 2 本までとする。~~

<シンクロナイズドAクラス>

①競技内容

予選自由演技と予選上位 10 組による決勝自由演技の合計点により順位を決定する。

②特別要求

~~個人Aクラス決勝と同様とする。~~

<シンクロナイズドBクラス>

競技内容および特別要求は個人Bクラスと同様とする。

<団体競技>

4 名 **若しくは 3 名** の個人予選得点（A クラスの場合は第 2 自由演技の得点）のうち上位 3 名の合計により順位を決定する。

【個人 A **・** クラス決勝、B・C クラスおよびシンクロナイズド A・B クラスの特別要求の取り扱いについて】

~~ア. 演技中断時もしくは 10 種目を終了した時点で、難度点以外の要求項目が満たされていない場合、1 つの欠如につき合計点から 2.0 の減点（ペナルティ）がなされる。~~

~~イ. 演技中断時もしくは 10 種目を終了した時点で、難度基準をオーバーしている場合は各クラスで定められた上限難度でカットとする。~~

~~ウ. 演技中断時もしくは 10 種目を終了した時点で、難度基準を下回った場合は、その得点を採用する。~~

1 北海道ジュニア大会における認定基準見直し（案）

(1) 現在

基準得点（参考得点配分）

- ・小学生低学年 男女… 33.5点（演技 21.0／難度 2.0／跳躍 10.5）
- ・小学生高学年 男女… 36.5点（演技 21.0／難度 3.5／跳躍 12.0）
- ・中学生 男子… 40.0点（演技 21.5／難度 5.0／跳躍 13.5）
女子… 39.0点（演技 21.5／難度 4.5／跳躍 13.0）
- ・高校生 男子… 42.0点 / 女子… 40.0点

(2) 変更後

基準得点（参考得点配分は別紙）

- ・小、中学生
 - ア Eスコアが15点以上
 - イ 合計得点が基準以上
 （ア、イのいずれかを満たした場合認定する。資料 15-①参照）
- ・高校生 男子… 42.0点 / 女子… 40.0点

2 「四つん這い～前方宙返り」を演技に組み込むことについて

北海道ジュニア大会「低学年」及び北海道年齢別大会でのみ使用可能にする。

3 北海道ジュニア大会に出場できない選手の全日本ジュニア大会選考基準

競技委員会で、過去の実績等で「北海道代表選手」の認定を協議・決定する。

4 強化選手の選出基準について

強化合宿の実施日より前の1年間に行われた大会の最も良い成績で順位をつけて選出する。

【認定基準】

① Eスコア 15.0以上

② 以下の基準

	E	H	D	T	Total	Prev
10under	14.0	8.5	2.0	11.000	35.500	33.500
11-12	14.0	8.5	3.5	12.500	38.500	36.500
13-15m	14.0	8.5	5.0	14.000	41.500	40.000
13-15w	14.0	8.5	5.0	13.500	41.000	39.000

①と②のいずれかを満たした場合、代表選手として認定する。

第 2 回理事会持ち越し協議事項（協議継続分）

- 1 審判員認定講習の講習料のバックアップ等について（審判部からの提案）

取得者増加のためにも道協会として講習料等のバックアップを行ってもよろしいのでは

 - (1) 各団体の意向確認
 - (2) 何名程度のバックアップになるか
 - (3) バックアップをどの部分で行えるか
 - (4) 金額・制限・限度は

- 2 各大会の団体戦について（神山理事からの提案）
 - (1) 各団体の意向確認
 - (2) 大会ごとに方法を変えるか
 - (3) 別枠で行うか

- 3 北海道独自ルール等のローカル規則の製本化について（審判部からの提案）

大会ごとに定まっている「北海道ルール」を、1冊にまとめて製本化しては。

 - (1) 各団体の意向確認
 - (2) 範囲はどこまで（ローカル大会も含めるのか）

- 4 審判会議の簡素化について（審判部からの提案）
 - (1) 各段他の意向確認
 - (2) 進行方法・・・審判長が行う
 - (3) 会長挨拶・審判宣誓等は省略